

## 【はじめに】



### 3年ぶりの開催に思う

蒲郡市教育委員会教育長 壁谷 幹 朗

本年度は、3年ぶりに、「地域安全・青少年健全育成市民大会」を開催することができました。開催にあたりましては、青少年センターの事務局をはじめ、ご尽力いただきました関係の皆様方に、まずもってお礼を申し上げます。

今、私の手元には、大会開催後の反省会議の要項があります。そこには、「本年度の実施結果報告、成果と課題」が丁寧にまとめられています。

まさに、「3年ぶりの大会、コロナ禍での大会…新しい形での大会実施ができた。」とあるように、工夫された素晴らしい大会となりました。時間短縮のために、教育長のまとめの指導講評を取り止め、一人一人のスピーチ後に、簡潔に表彰と評価コメントを行ったことも、私自身、大変良かったと思っています。

素晴らしい大会運営とともに、当日は、小学生2名、中学生7名、高校生3名の合計12名の代表の皆さん方の素晴らしい発表に大きな感動を覚えました。

これは、この日発表してくれた形原中学校3年の壁谷有乃さんが綴った、「自分を好きでいるために」の一節です。

「最近の子どもは自己肯定感が低い。」私自身も実感している言葉。 —〈略〉—

自慢とは反対に、謙虚という言葉がある。日本ではとくに、自分のことは謙遜し、謙虚な姿でいることが素晴らしいとも言われている。私も謙遜できる大人はカッコいいと思う。 —〈略〉— たけど、謙遜しては、本当の自分のことをよく見てくれる人は減っていってしまうと思う。だからこそ、私は謙遜ばかりしていたくない。謙遜ばかりするよりも、たくさんの方が自分の良いところを言い合い、褒め合える世界の方がきっと鮮やかで自由だと思う。私はある友達とよく、自分のよいところを自慢し合い、褒め合っている。 —〈略〉— きっと、自分を好きになるためには、自分を好きでいてくれる本当の仲間が必要だと思う。 —〈略〉—

この作品は、本年度の「少年の主張愛知県大会」で優秀賞と共感賞のダブル受賞を果たしました。共感賞は会場となった刈谷市内の中学生の投票によるものだそうです。とてもテンポよく進む文章構成、「思う」の繰り返しからは、有乃さんの根拠に基づいた考え方がしっかり伝わってきます。また、「だからこそ、私は謙遜ばかりしていたくない」の言い切り方には、強い意志や思いが込められていて、言葉に力があり、説得力のある主張を伺うことができます。

こうした彼女の主張の力強さが会場の中学生の心に響いたと思います。3年ぶりの開催となりました本年度の大会、有乃さんをはじめ、発表者からは、私たち大人が気のつかなかったさまざまなことを教えてもらったように思います。

最後になりますが、青少年健全育成推進事業にご尽力いただいております皆様方に深く感謝申し上げます、本事業のさらなる充実・発展をご祈念いたしまして結びとさせていただきます。

# も く じ

は じ め に

I	令和4年度	蒲郡市青少年健全育成地域活動推進事業	-----	1
II	令和4年度	青少年健全育成協議会・地域ふれあい活動	----	2
	1	大塚地区	-----	3
	2	三谷地区	-----	7
	3	蒲郡地区	-----	9
	4	中部地区	-----	14
	5	塩津地区	-----	17
	6	形原地区	-----	24
	7	西浦地区	-----	30
	○	令和4年度	健全育成協議会並びにふれあい活動のまとめ	---34
III	令和4年度	補導員活動	-----	35
IV	令和4年度	青少年健全育成協力店	-----	35
V	令和4年度	地域安全・青少年健全育成市民大会	-----	37
	○	大会宣言	-----	38
VI	令和4年度	子ども・若者支援活動報告	-----	39

お わ り に

# I 令和4年度 蒲郡市青少年健全育成地域活動推進事業

## 1 地域ふれあい活動の変遷

蒲郡市は、昭和41年5月の「青少年を守る都市宣言」の決議から、家庭・学校・地域社会が一体となって、青少年健全育成市民運動を展開してきた。昭和56・57年度に文部省(当時)と愛知県から小中学校生徒指導研究推進地域指定を受けたことを契機に、各中学校区で青少年健全育成協議会を立ち上げ、学校主導でPTAを対象に非行防止の話し合いをする「ミニ集会」が誕生した。その後、地域主導、地域住民対象へと広がり、内容も健やかな子どもを育てるための多様な方法を試みる場として変化していった。

昭和から平成へ移るころには、子どもたちの社会体験・経験不足が叫ばれるようになり、ミニ集会は話し合い活動から清掃活動などの実践活動へと移行していった。平成7年度から数年をかけて、「地域ふれあい活動」として、地域の実態を勘案し、様々な内容で行われるようになった。子どもたちの参加は増加したが、より参加意欲を高めるために企画の段階から中学生を取り込む地区が増えてきている。地域で活躍する中学生の姿を見て、小学生は次代の自分を思い描くとともに、地域の大人たちは子どもたちを見直す機会ともなっている。

このように蒲郡市の「地域ふれあい活動」は、時代とともに内容を少しずつ変え、現在に至っている。そして、毎年それぞれの地区で工夫され、多くの参加者のもと充実した活動が展開されている。しかし、令和2年から続く新型コロナウイルス感染拡大に伴い、本年度も多くの行事が中止に追い込まれることになった。次年度は感染防止対策を講じた上で多くの行事が実施されることを期待する。

## 2 市内の青少年問題

蒲郡警察署の「犯罪と少年非行」によれば、市内の犯罪触法少年の数は、10年前の平成24年を100(60人)としたとき、令和3年は48(29人)だった。ぐ犯・不良行為少年は、平成24年を100(973人)としたとき、平成25年が最も多く106(1030人)である。令和3年は20(195人)と10年前に比較しても大きく減少している。補導される行為別では、深夜徘徊が157人(80.5%)、喫煙が27人(13.8%)となっており、合わせて94%を占めている。

小中学生の問題行動においては、市内全体としては大変落ち着いた状況であるが、やはり個々に見ていくと家庭や本人に問題を抱え、安定した生活を送ることのできない子どもたちもいる。とりわけ不登校については、令和3年度調査では、病気以外の年間30日以上欠席者は中学校で106名(5.0%)、小学校で32名(0.8%)であった。小中学校とも前年度より増加している。

青少年センター内の子ども・若者相談窓口では、メール相談ができるような仕組みも整え、引き続き運用している。

## Ⅱ 令和4年度 青少年健全育成協議会・地域ふれあい活動

### 1 健全育成協議会・準備運営委員会等

地 区	実 施 月 日	場 所	参加者数 または資料配布数
1 大塚	4月16日 (土)	大塚公民館	17
	5月19日 (木)	大塚公民館	34
	2月9日 (木)	大塚公民館	20
2 三谷	5月	紙面開催	18
	5月29日 (日)	紙面開催	150
3 蒲郡	4月13日 (水)	蒲郡中学校	21
	5月6日 (金)	蒲郡中学校	92
4 中部	5月11日 (水)	紙面開催	82
	11月8日 (火)	中止	0
5 塩津	5月7日 (土)	塩津中学校	77
	10月27日 (木)	塩津小学校	72
6 形原	4月9日 (土)	形原中学校	23
	5月8日 (日)	紙面開催	164
	1月7日 (土)	形原中学校	23
7 西浦	4月21日 (木)	西浦中学校	32
	5月12日 (木)	西浦公民館	21

### 2 地域ふれあい活動(ミニ集会・ミニ活動)

地 区	会場数	参加延べ人数	開催期間
1 大塚	1	550	6月11日
2 三谷	1	319	11月6日
3 蒲郡	5	360	5月8日 ～ 11月6日
4 中部	1	661	5月22日
5 塩津	6	1,143	5月8日 ～ 8月14日
6 形原	3	861	10月22日 ～ 11月21日
7 西浦	5	527	5月15日 ～ 12月11日
計	22	4,421	

# 1 大 塚 地 区

## 1 健全育成協議会運営委員会【紙面開催】

4月16日(土)13時より運営委員17名が大塚公民館に集まり、令和4年度大塚中学校区青少年健全育成協議会第1回運営委員会を開き、以下の内容を協議した。

- |                 |                      |
|-----------------|----------------------|
| (1) 令和4年度活動方針   | (2) 令和4年度活動計画        |
| (3) 令和4年度委託料予算  | (4) 令和4年度健全育成協議会のもち方 |
| (5) 3地区地域ふれあい活動 | (6) その他              |

・2年間、紙面開催やふれあい活動の中止が続いた。実際に会って話し合うことで、どのように活動していたのか確認をし、意見をすり合わせることで有意義な時間となった。話し合いの結果、大塚地区の情報を共有する素晴らしい機会となる本大会を、コロナ禍の中で参加人数を絞って開催することを決定した。

## 2 大塚中学校区青少年健全育成協議会【縮小開催 参加者34名】

(1) 日 時 令和4年5月19日(木)13時45分～15時30分

(2) 場 所 大塚公民館

(3) 参加者 3地区総代、県会議員、市会議員  
奉公社代表理事、青少年センター長、公民館長  
公民館主事、保護司、民生・児童委員、主任児童委員  
人権擁護委員、更生保護女性会、蒲郡警察  
交通安全事務局長、少年補導委員、老人クラブ代表  
子ども会役員、小中PTA役員、おおつか児童館長  
大塚・大塚西保育園長、小中高の学校関係者



<避難所開設担当紹介>

(4) 内 容

- ・地域と連携した学校づくりアンケートについて
- ・避難所開設担当職員の概要について

- ① 市民憲章唱和・・・ 上村 太人 氏 (大塚中学校 PTA 会長)
- ② 開会の言葉・・・ 飛田 直俊 氏 (東大塚総代)
- ③ 主催者あいさつ・・・ 小田 眞一 氏 (協議会長、西大塚総代)
- ④ 来賓あいさつ・・・ 稲垣 史一 氏 (蒲郡警察署生活安全課長)
- ⑤ 協 議

ア ねらい

家庭・学校・地域及び関係諸機関が手を取り合って、地域ぐるみの青少年健全育成活動を展開し、心身ともにたくましい大塚の青少年を育成する。

スローガン

『わが子と思ひ声かけて 地域みんなで育もう 明日をになう大塚っ子』

#### イ 活動内容

- ・地域ふれあいクリーン活動 6月11日(土) 10時00分～11時30分  
大塚海岸→小学4～6年生・中学1年生・PTA役員・地域の人  
中学校通学路清掃→西斜面 中学2年生 南斜面 中学3年生  
13時30分～15時00分 大塚海浜緑地→蒲郡東高校ボランティア
- ・3地区地域ふれあい活動→中止
- ・子どもたちを守る運動 校外補導 立ち番・巡回
- ・啓発広報活動 健全育成標語・ポスター・意見文を募集する

#### ウ 令和4年度予算

ふれあい活動推進費 59,000円(負担金58,950円、諸経費50円)

健全育成協議会運営費 28,900円(消耗品費20,000円、通信費8,900円)

#### ⑥ 意見・情報交換

<地域> 保護司 人権擁護委員 主任児童委員 地域補導員  
更生保護女性会 おおつか児童館

<学校> 蒲郡東高校学校長 大塚中校務主任 大塚小校務主任  
大塚保育園長 大塚西保育園長

<地域の方々の意見>

- ・子どもたちの居場所づくりを第一に考え、それをたくさんの人につないでいきたい。また、家族の絆を地域の絆へと広めていけるようにお互いに関心を持って生活をしていくことが大切である。

<学校>

- ・落ち着いて、穏やかな生活ができている。自分と、周りの友達との絆、先輩と後輩との絆を大切にしている。小中学生が、地域の人たちに自然にあいさつをし、助け合えるやさしい心を育てていきたい。

⑦ ご挨拶・・・・・・・・ 鈴木 洋 氏 (蒲郡市青少年センター所長)

⑧ お礼の言葉・・・・ 寺田 由雄 氏 (大塚中学校長)

⑨ 閉会の言葉・・・・ 山口 哲也 氏 (相楽町総代)

・2年ぶりの開催となった。それぞれの立場からコロナ禍ではあるものの大塚の青少年のために力になれることはないかとアイデアを出し合い工夫しながら活動を続けてきたことが伝わってきた。各方面の方々から意見や情報をいただき、子どもたちの様子と子どもたちの周りの環境について共通理解ができた。



<情報交換>

### 3 地域ふれあい活動

- (1) 日 時 6月11日(土) 10時00分～11時30分 (小・中)
- (2) 会 場 大塚海岸、中学校通学路(大塚中南・西斜面)、大塚海浜緑地
- (3) 参加者 約550名(小中生400名、教職員50名、PTA役員・地域の方々約100名)
- (4) 活動内容

「大塚地区ふれあいクリーン活動」

(大塚海岸・中学校通学路清掃)

天候不順のため、中学生は先に活動を始めた。その後PTA、地域の人たちと小学生が熱心に海岸の清掃をした。共に汗を流す中で、自然と地域やPTAの人たちとの交流がうまれた。大塚の人たちの海に対する愛着の深さを感じる活動となった。



<海岸清掃>

地域の人や保護者の方がこんなにもたくさん来て一緒に清掃ができたことにびっくりしました。みんなで一生懸命に活動しました。草がたくさんあって大変でしたが、たくさんの方を見て、達成感がありました。こうやってなにかひとつのことをみんなで一緒にやるっていいなと思いました。

(小6)

私たちが、活動をする時にはすでにたくさんの草が刈られていました。それを集めた袋が何個もできたことを見て、私たちが知らないところでたくさんの方がこの海岸清掃のために動いてくれているんだなあと感じました。活動に関わってくださっている人たちに感謝の気持ちを忘れずに自分もこの大塚のために何かできることを考え行動していきたいと思いました。

(中1)

### 東大塚地区

本年度中止

- (1) 実施予定日時 7月10日(日)16時30分～20時30分
- (2) 実施予定会場 素盞鳴神社【参加予定者 約800名】
- (3) 実施予定テーマ 「ふれあい祭り」



<令和元年度・和太鼓演奏>

(PTA・中学生模擬店、獅子舞、大道芸、キッズダンス、中学生和太鼓、他)

本年度は、上記予定のように開催実施する予定で年度当初から計画を検討したり準備を進めたりしてきたが、新型コロナウイルス感染防止のために、開催を中止せざるを得なかった。毎年、地区の方々と小中学生を主体に盛大に開催されているので、次年度は是非とも開催したい。

<令和元年度まで実施していたときの様子>素盞鳴神社の祇園祭の日にふれあい活動が行われ、会場の素盞鳴神社は、園児から高校生までも多くの子どもたちが活動に参加していた。また、地域の若者からお年寄りまでたくさんの方が参加し、多くの拍手が送られ、ふれあいの輪の広がりを感じることができていた。

## 西大塚地区

本年度中止

- (1) 実施予定日時 8月6日(土)16時00分～21時00分、  
7日(日)19時00分～21時00分
- (2) 実施予定会場 西大塚区民会館【参加者 約600名】
- (3) 実施予定テーマ 「ふれあい夏祭り」



<令和元年度・中学生イベント>

中学生イベント(輪投げ、風船つり、ボールすくい等)小中学校 PTA 模擬店、盆踊り他

本年度は、上記予定のように開催実施する予定で年度当初から計画を検討したり準備を進めたりしてきたが、新型コロナウイルス感染防止のために、開催を中止せざるを得なかった。令和元年度まで、地区の方々と小中学生を主体に盛大に開催されていたので、次年度は是非とも開催したい。

<令和元年度まで実施していたときの様子>「盆踊り大会」が行われていた。午後4時からの『チビッコ集まれ夏祭り』では、西大塚の中学生が3年生を中心とする四つのグループに分かれ、イベントの企画、運営を行っていた。一人一人が自分の役割を果たし、PTAの方と協力して、小さな子どもたちを楽しませることができており、中学生の参加意識も高く、充実した活動となっていた。

## 相楽地区

本年度中止

- (1) 実施予定日時 8月6日(土)15時00分～20時00分
- (2) 実施予定会場 相楽生活センター【参加者 約150名】
- (3) 実施予定テーマ 「ふれあい夏祭り」



<令和元年度・盆踊り>

(子ども御輿、金魚すくい等ゲーム、模擬店、盆踊り、ビンゴゲーム他)

本年度は、上記予定のように開催実施する予定で年度当初から計画を検討したり準備を進めたりしてきたが、新型コロナウイルス感染防止のために、開催を中止せざるを得なかった。令和元年度まで、地区の方々と小中学生を主体に盛大に開催されていたので、次年度は是非とも開催したい。

<令和元年度まで実施していたときの様子>相楽町地区は少ない人数ではあるが、PTAと地域の方々がひとつになって、盆踊りや子ども御輿など、この地区ならではの活動を行っていた。役員の方はそろいのTシャツを作って活動しており、意気さかんであった。地区の多くの方が参加し、にぎやかな活動となっていた。



## 2 三 谷 地 区

本年度の三谷地区青少年健全育成協議会のテーマを「地域ぐるみで守ろう、育てよう、すこやか三谷っ子」とし、日常的に行うあいさつ運動や防犯を意識した活動に取り組んだ。コロナウィルス感染拡大防止のため、健全育成協議会準備会及び全体会は紙面開催となった。地域ふれあい活動については、開催することができた。

### 1 健全育成協議会準備会【紙面開催】

- (1) 日 時 令和4年5月 18時00分～19時00分
- (2) 場 所 三谷中学校会議室
- (3) 参加者 各区総代、小中学校PTA役員、学校関係者

### 2 青少年健全育成協議会【紙面開催】

- (1) 日 時 令和4年5月29日（日） 9時00分～10時30分
- (2) 場 所 三谷中学校 体育館
- (3) 参加者 各区総代、市議会議員、民生・児童委員、主任児童委員、地域補導員  
少年補導委員、保護司、公民館長、高砂会、更生保護女性会委員  
三谷祭保存会会長、各区保存会会長、小中学校PTA役員・実行委員  
子ども会役員、交通指導員、保育園園長、児童館長  
小中高等学校関係者

〔来賓〕 蒲郡市青少年センター所長 鈴木 洋 氏  
蒲郡警察署生活安全課長 稲垣 史一 氏

#### (4) 内 容

避難所開設担当職員紹介（蒲郡市防災課）

市民憲章唱和（三谷中学校PTA副会長 安井 加代子 氏）

- ① 開会のことば（総代会副会長 小田 勝一 氏）
- ② 三谷地区青少年健全育成協議会規約および役員の承認  
会長 上区総代 石川 明伯 氏 はじめ17名の承認
- ③ あいさつ
  - 三谷地区青少年健全育成協議会会長 石川 明伯 氏
  - 蒲郡市青少年センター所長 鈴木 洋 氏
  - 蒲郡警察署生活安全課長 稲垣 史一 氏
  - 学校代表 三谷中学校長 加藤 英雄 氏
- ④ 地域補導員の紹介と活動 補導班長 小田 洸次 氏
- ⑤ 本年度の活動
  - テーマとねらい

テ ー マ	「地域ぐるみで守ろう、育てよう、すこやか三谷っ子」
重 点 目 標	・家庭、地域、学校、関係諸機関の連携を密にして、地域ぐるみで三谷地区の青少年を見守り、育てる活動を推進する。 ・地域ふれあい活動を通して、地域の教育力を高める。 ・あいさつ運動や日常の声かけ活動、防犯パトロールを通して、青少年の健全育成と明るい地域社会を築く。

○ 活動計画

- ・あいさつ運動、防犯パトロールの日常からの展開
- ・三谷ふれあいフェスティバル準備会・・・6月より開催
- ・三谷ふれあいフェスティバル・・・11月6日（日）に実施

⑥ 各区分科会と全体報告

⑦ 閉会のことば（主任児童委員 小笠原 輝子 氏）

あいさつ運動では、本年度も PTA の役員さんを中心に学校単位で計画される計 18 回の活動に加え、あいさつを通して日常的に子どもたちとふれあっていくため、大人から地域の子どもたちにあいさつをする活動に取り組んだ。

防犯パトロールでは、平日の登下校時の見守りとともに、祭礼の日に地域補導員・少年補導委員とともに声かけを行った。あいさつ運動同様、今後も地域住民に周知を図り、活動に対する理解を得る必要があると考える。地域全体で子どもたちを見守っていく姿勢を大切にしていきたい。

### 3 地域ふれあい活動

日 時：令和 4 年 11 月 6 日（日）9 時 00 分～11 時 30 分

会 場：三谷小学校運動場 【参加者 319 名】

テーマ：「三谷ふれあいフェスティバル」

三谷地区のふれあい活動は、平成 30 年度より「三谷ふれあいフェスティバル」として 6 区合同で行っている。総代会を中心に、公民館、小・中学校 PTA、子ども会、三谷祭保存会、スポーツ推進委員、消防団から構成される実行委員で話し合い、準備を進め、本年度、3 年ぶりに実施することができた。



<準備体操>

町民運動会をベースに、中学生が消防車に乗車して入場するなど、三谷地区ならではの防災活動や競技が行われた。子どもから大人まで、さまざまな世代の住民が競技に白熱する姿が見られ、地域のつながりの強さをあらためて感じる事ができた。次年度も、ぜひ、開催できることを願う。



<出動！ホース結合タイムリレー>



<年令別対抗リレー>

## 3 蒲 郡 地 区

### 1 青少年健全育成協議会

#### (1) 健全育成協議会準備会(学区総代会)

- ①日 時 令和4年4月13日(水) 11時00分～
- ②場 所 蒲郡中学校 図書室
- ③協議事項
  - ・前年度の協力費決算報告について
  - ・前年度の協議会・地域ふれあい活動の活動報告について
  - ・本年度の協力費予算案について
  - ・本年度の活動方針・地域ふれあい活動に向けて
  - ・本年度の協議会次第について
- ④出席者 学区各総代、各小中学校の校長・教頭・蒲郡中校務主任(計21人)

#### (2) 蒲郡中学校区青少年健全育成協議会

- ①日 時 令和4年5月6日(金) 10時00分～
- ②場 所 蒲郡中学校 体育館
- ③内 容
  - a 開会の言葉 蒲郡中学校 PTA 会長 宮田 裕二 氏
  - b 市民憲章唱和 (感染症予防のため中止)
  - c 蒲郡中学校区青少年健全育成協議会会長あいさつ  
学区青少年健全育成協議会会長 大場 正司 氏
  - d 来賓あいさつ 蒲郡市青少年センター所長 鈴木 洋 氏  
蒲郡警察署生活安全課長 稲垣 史一 氏
  - e 学校避難所開設担当職員紹介 蒲郡市役所防災課  
地域協働活動コーディネーター紹介 統括コーディネーター 壁谷 昌泰 氏
  - f 協議事項
    - ア 令和3年度 蒲郡中学校区青少年健全育成協議会活動報告ならび決算報告
    - イ 令和4年度 蒲郡中学校区青少年健全育成協議会基本方針ならび予算案
    - ウ 小・中・高等学校における児童生徒の実態と生活指導上の諸問題について
    - エ 蒲郡中学校区の健全育成について 地域補導員班長 永田 久子 氏
    - オ 令和4年度 地域ふれあい活動について
      - ・本年度の活動方針ならび今後の予定
      - ・本年度の活動計画または実践報告(各地区総代・公民館館長)
    - g 閉会のことば 蒲郡中学校長 岡田 敏宏 氏
- ④参加者

蒲郡警察生活安全課長、市議会議員、青少年センター所長、人権擁護委員  
各区総代、保護司、公民館館長、民生・児童委員、少年補導委員  
更生保護女性会、地域補導員、小中 PTA 役員、保育園園長  
各小中高・学校関係者 (計92名)

本年度は、コロナ感染症予防対策を徹底し、3年ぶりに例年通りの規模で本会を開催することができた。会の冒頭で令和4年度の蒲郡中学校区健全育成協議会会長に、豊岡1区の大場正司氏が選出された。協議では、生きる力を身につけた子どもを育成していくために、青少年を健全に導くことを主眼とし、家庭・学校・地域の大人が

- ※地域の子どもたちを知る
- ※地域の子どもたちとあいさつをする
- ※地域の子どもたちのよい点をほめ、よくない点は注意する
- ※地域を知らせ、自分の故郷に愛着を感じさせる
- ※地域で子どもたちを守る

とする活動方針が承認された。また、地域ふれあい活動の目的を

- ・地域の大人と子どもたちが、活動を通してふれあうことにより、お互いを知り、大人と子どものよい関係づくりをめざす。
- ・地域の青少年健全育成についての意識をより高める。

の2点とし、実施日を日曜日にしていくことで、ふれあい活動を地域と学校が協力して盛り上げていくことを確認した。また、昨年度から始まった地域学校協働活動の概要やその中心となる各小学校区のコーディネーターの紹介を行った。また、地域補導員班長から蒲郡中学校区の健全育成についてお話しいただき、今後も小・中学校・高等学校と地域が連携して、コミュニティースクールの理念の実現をめざし、子どもたちの健やかな成長を育んでいくことが重要であることを再確認できた。

## 2 「地域ふれあい活動」日程

地区名	日時	場所	活動内容	中止・延期・変更等
蒲郡西区	5/8(日)	蒲郡公民館～ 上ノ郷城	健康づくり 「歴史講義・歩こう大会」	レクリエーションを学芸員の講義に変更
港区・栄町	5/29(日)	港町西公園	公園の周辺の草取り	
小江町 港区	5/29(日)	小江地区各所	委空寺・小江神社付近 ・元町公園の清掃	
蒲郡東 新井形町	11/6(日)	各避難場所～ 蒲郡中体育館	自主防災訓練	→コロナウイルス感染症予防のため、参加人員を制限して開催
府相区	9/25(日)	竹島小運動場	府相区体育祭	→コロナウイルス感染症拡大の影響を考慮し、中止
豊岡町1 豊岡町2区 五井町 平田町	9/25(日)	蒲郡東部小学校 運動場	東部地区民体育祭	→コロナウイルス感染症拡大の影響を考慮し、中止
三谷西区	11/6(日)	神明神社 三谷小学校 運動場	自主防災訓練 三谷ふれあい フェスティバル	

各地区、コロナウイルス感染症対策を講じての開催をめざしたが、8月以降のコロナウイルス感染症の第7波拡大により、夏以降の活動に影響が及び、中止や縮小開催等の変更を余儀なくされた。ただ、中止となった地区でも開催に向けて具体的な準備会を行うことはできたので、「With コロナ」下における来年度以降のふれあい活動のあり方について、共通理解を図ることはできた。一方、中学校における定期テストの日程との重複もあり、生徒の参加が限定されてしまう状況が見られ、今後の課題として挙げられた。

### 3 各地区「地域ふれあい活動」

#### 蒲 郡 西

日 時 5月8日(日)9時00分～10時30分  
会 場 蒲郡公民館～上ノ郷城【参加者 約50名】  
テーマ 「地域での『ふれあい』と『つながり』を大切に」

本年度は、感染症対策としてレクリエーション大会を変更し、蒲郡の歴史を学ぶ講演とウォーキングを兼ねた活動を進めた。公民館にて徳川家康にも縁のある上ノ郷城の歴史について講演を聴き、清田の大楠を回り、上ノ郷城まで安全に歩くことができた。上ノ郷城では、実際に土塁を見たり、兼京川の形状を確認したりして、参加者それぞれで戦国に生きた先祖の生き様に思いをはせた。晴天の中、城跡から見た三河湾の景色は格別であった。



<清田の大楠見学の様子>

公民館の講演では、「蒲郡市にはいろいろな歴史がある」と改めて実感できました。実際に歩いてみると普段では気づかないことも知ることができました。城では実際に土塁を見て、城の作りを学ぶことができました。実際に城跡から見た景色は三河湾を一望できて、地域の方と一緒に「きれいだね」と話すこともできました。(蒲郡中 女子)

#### 港 区・栄 町

日 時 5月29日(日)9時00分～10時00分  
会 場 港町西公園 【参加者 約30名】  
テーマ 「駅周辺・公園内の清掃美化」

本年度は港町西公園と蒲郡駅周辺の草取り・ごみ拾い活動を行うことができた。朝早くからの活動だったが小中学生にも参加してもらい、地域の人たちとの良いふれあいの機会とすることができた。感染症対策を講じ、制限の多い中での取り組みとなったが、この2年活動ができなかった経緯を踏まえると再開に踏み出せたことは大きい。来年度以降も、小中学生と地域住民とのつながりを実感し、地域の輪を広げる活動を進められるようにしていきたい。



<蒲郡駅南口の清掃の様子>

僕たちは駅の南側の草取りをしました。範囲は広がったけど、小学生の子や大人の方たちと協力して草などをしっかり抜いていくことができました。活動を通して、街がきれいになっていると実感できました。僕も地域に住んでいる一人として、このような活動に参加して、地域の役に立てるといいなと思いました。(蒲郡中 男子)

#### 小江町・港区

日 時 5月29日(日)9時00分～10時00分  
会 場 委空寺・小江神社付近・元町公園【参加者約30人】  
テーマ 「各地域の清掃美化」

本年度はコロナウィルス感染症予防のため、各地区による清掃・美化活動を進めることとした。幼少の頃からお祭りに参加したり、例年の盆踊り大会でふれあったりし



<元町公園の清掃の様子>

た経験から、小・中学生とそのご家族、地域のみなさん方が  
関わりあいながら活動を進めることができた。ただ、5月末  
とはいえ、かなりの暑さで、熱中症と見られる症状がでた方  
も見えた。開催時期も踏まえ、地域の皆さんが安全に参加で  
きる計画づくりを今後も進めていきたい。

私は委空寺の草取りをしました。久しぶりに地域の方と  
挨拶や会話をし、以前と変わらず笑顔で接していただき、  
心がほんわかしました。毎年あった祭りもなくなり、地域  
との関わりが少なくなっていくことは悲しいです。日頃からの挨拶など、ちょっとし  
たことでもいいので関わりを増やしていきたいなと思いました。(蒲郡中 女子)

### 蒲郡東・新井形町

日 時 11月6日(日) 9時00分 ~ 10時30分  
会 場 各避難場所→蒲郡中学校【参加者 約50名】  
テーマ 「自主防災訓練」



本年度は、地区の「自主防災訓練」と合わせて  
中学生が総合的な学習で追究してきた防災学習の  
成果を交流することを目標に活動を計画した。し  
かし、感染症拡大第7波の影響を受け、参加人数  
を限定せざるを得ず、地域役員と1年生のみの活  
動となった。ただ、少人数を生かした新しい試み  
「DIG(災害図上訓練)」を進めることができた。

<自宅周辺のDIGを進める様子> 地域の住民と中学生が、万が一の事態に備えて意思  
疎通が図れたことについて、参加者からも前向きな声が聞かれ、非常に有意義であった。

- ・地域の人は僕たちよりも長い間この地域に住んでいるので、危ない場所や安全な  
場所など、地域の人しか知らないことが聞けました。今日だけでやりきれなかった  
こともあるので、また来年もあったら参加したいです。(蒲郡中 男子)
- ・「共助」で大事なことは、常日頃の地域の人との「ふれあい」だと思います。特に、  
今回の防災をテーマとした中学生の「地域ふれあい活動」企画は、常会参加者と意  
思疎通が図られ、よかったと思います。(地域の自主防災役員)

### 府 相 区

日 時 9月25日(日)  
会 場 竹島小学校運動場  
テーマ 「府相区体育祭」

中止

本年度は、2年間中止だった地区体育祭を実施することをめざして、地区役員や学  
校関係者のみなさんと協議を重ねながら計画の立案を進めてきた。中学3年生も運  
営に協力してくれることになり、7月には実施に向けた協議会を立ち上げた。しかし  
第7波の流行により本年度も中止という苦渋の決断をした。昨年度から続く公民館

を舞台とした小中学校との交流を基盤として、「With コロナ」を念頭にした新しい府相区体育祭を来年度こそ創りあげたいと考えている。

## 東 部 地 区

豊岡第一、豊岡第二、五井、平田

日 時 9月25日(日)

中止

会 場 蒲郡東部小学校運動場

テーマ 「東部地区民体育祭」

本年度も区民体育祭(第67回を予定していた)の開催を念頭に、各地区と計画を進めてきた。7月には中学生も運営に参加して、感染症対策を念頭に置いた新種目についても熱心に協議してくれ、準備も順調に進んでいた。しかし第7波の感染拡大に伴い、各地区の総代で協議した結果、本年度も中止することとなった。中学生が熱心に協議している姿を見て、地域のふれあいの場として欠かせない東部地区民体育祭の意義を改めて実感できた。来年度こそ、復活をめざしていきたい。

## 三 谷 西 区

日 時 11月6日(日)

会 場 神明神社～三谷小学校 【参加者 約200人】

テーマ 「自主防災訓練～三谷ふれあいフェスティバル」

本年度は「三谷ふれあいフェスティバル」を開催することができた。三谷西区では、市民総ぐるみ防災訓練の一環として、神明神社にて自主防災訓練を行った。その後、三谷の各地区から三谷小学校まで、徒歩での集団避難訓練をしながら集合し、各競技を行った。蒲郡中学校からは多くの生徒が参加し、地区の消防団員と交流をしながら、コロナ感染症対策で考案された新競技「ホース結合タイムリレー」で、力走する姿が見られた。



<タイムリレーの様子>

消防団のみなさんは三谷祭りで会った人が多くてすぐに打ち解けることができました。競技を消防団のみなさんが手伝ってくれて完走できました。西区は団結力があるので、それを生かして災害が起きたときにも協力して避難できるようにしたいです。  
(蒲郡中 女子)

## 4 まとめ

本年度のふれあい活動も、コロナウィルス感染症対策が大きな課題となった。そのような中でも各地区や公民館の役員のみなさんが青少年健全育成の目的を十分理解し、熟慮に熟慮を重ねて、多くの地区で新しい活動が進められた。生徒の振り返りの多くには、本活動以外の地域のつながりが具体的に記されており、今後も関わっていかうとする前向きな姿勢が見られた。「地域の力で子どもたちを育てる」という本活動の意義を再確認できたとともに、毎年工夫を凝らし、各地区の諸活動に携わってくださっている地域の方々の存在の大きさを実感することができた。改めて感謝を申し上げるとともに、来年度以降も、「地域の絆を育む活動」をともに模索していきたい。

## 4 中 部 地 区

### 1 中部中学校区青少年健全育成協議会【紙面開催】

- (1) 日 時 令和4年5月11日（水）9時00分～11時00分
- (2) 場 所 中部中学校 図書室
- (3) 内 容 <予定されていたもの>

- |                         |   |
|-------------------------|---|
| ① 市民憲章唱和                |   |
| ② 開会の言葉                 |   |
| ③ 学区校長あいさつ（蒲郡北部小学校長）    |   |
| ④ 令和4年度協議会会長、副会長の承認について |   |
| ⑤ 令和4年度協議会会長あいさつ        | （清田町総代 小田 隆生 氏）                                 |
| ⑥ 来賓あいさつ                | （蒲郡警察署生活安全課長 稲垣 史一 氏）<br>（青少年センター所長 鈴木 洋 氏）     |
| ⑦ 協議                    | ・中部中学区児童生徒の様子と生徒指導上の問題点<br>・令和4年度「地域ふれあい活動」について |

#### (4) 参加者<82名>

学区総代、学区市議会議員、民生・児童委員、PTA会長、地区補導員  
更生保護女性会、子ども会会長、主任児童委員、公民館長、保護司、PTA関係部長  
学校長、校務主任、中部中生徒指導主事

例年、地域での子どもたちの様子や本年度の地域ふれあい活動の日程・内容・方法などが話し合われている。

本年度は規模を縮小しての開催も模索したが、感染症拡大防止のため、3年連続で紙上開催となった。



<協議会全体会の様子(R1)>

### 2 中部中学校区青少年健全育成協議会運営委員会(地域ふれあい活動反省会)【中止】

- (1) 日 時 令和4年11月8日（火）10時00分～11時30分
- (2) 場 所 中部中学校 図書室
- (3) 内 容 <予定されていたもの>

- |             |  |
|-------------|--|
| ① 協議会会長あいさつ | （清田町総代 小田 隆生 氏）  |
| ② 来賓あいさつ    | （青少年センター所長 鈴木 洋 氏）   |
| ③ 協議        | ・児童生徒の様子について<br>・問題となる遊び場、たまり場、危険箇所について<br>・令和4年度ふれあい活動の反省 |



#### (4) 参加者<35名>

学区総代、学区市議会議員、青少年センター所長、民生・児童委員代表  
主任児童委員代表、地区補導員代表、公民館長、更生保護女性会代表  
子ども会会長、PTA 会長、PTA 関係部長  
保護司代表、学校長、校務主任

例年、地域ふれあい活動の反省や子どもたちの様子などが話し合われている。本年度も地域ふれあい活動がほとんど開催できなかったこともあり、また感染症予防の観点からも、開催を見送ることになった。



#### <子どもたちの様子>

令和 2、3 年と比べて修学旅行や運動会・体育大会、文化祭など、比較的例年に近い形で行事が開催できるようになり、児童生徒たちは前向きに学校生活を送っている。今後とも地域とのつながりを大切にできる児童生徒の育成に取り組んでいきたい。

#### <分科会の様子(R1)>

### 3 各地区のふれあい活動

#### 坂本町総代区

日 時 6月5日(日) 13時30分～15時30分 **中止**  
会 場 中央公園グラウンド【参加予定者 85名】  
テーマ 「スポーツ大会」

本年度も昨年度に引き続き、スポーツ大会を開催する予定で内容の検討を進めていたが、新型コロナウイルス感染防止のために、開催することができなかった。毎年、地区の方々と小中学生の貴重な交流の場となっており、次年度は例年通り開催できることを期待している。



#### <グラウンドゴルフ(R1)>

#### 神ノ郷町総代区

日 時 5月22日(日) 13時00分～16時00分  
会 場 西部小学校運動場【参加者 661名】  
テーマ 「西部地区体育祭」

本年度は雨で1日延期になったものの、3年ぶりに実施することができた。西部学区在住の中部中の生徒も選手として出場したり、競技役員として体育祭の運営に参加したりした。幼児から高齢の方まで幅広い年代の参加があり、交流を深める機会となった。



#### <地域の方と玉入れ>

〈生徒の感想〉一番うれしかったのは地域のために何かができることです。コロナになって関わりがほとんどなくなってしまっていたのが悲しかったですが、このように体育祭で係のお手伝いや交流ができて、地域のために自分が動いているということがとてもうれしく感じました。  
(中3女子)

## 水竹町総代区

日 時 11月6日(日) 9時00分～11時00分

**中止**

会 場 中部中学校他【参加予定者 180名】

テーマ 「地域防災訓練」

本年度も、例年のように「地域防災訓練」を開催実施する予定で準備を進めてきたが、新型コロナウイルス感染防止のために、開催を中止せざるを得なかった。



<担架での運搬(R1)>

## 中央小学区

吉光・栄町・蒲形・小江  
蒲郡西・宮成 総代区

日 時 8月6日(土) 18時30分～21時00分

**中止**

会 場 中央小学校グラウンド【参加予定者 300名】

テーマ 「盆踊り」

3年ぶりにふれあい活動で盆踊りを計画した。令和元年度の際は2日間にわたって実施したが、コロナ感染対策もあり、1日のみの実施で計画した。ぎりぎりまで開催を考えたが、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、中止せざるを得なかった。



<盆踊り(R1)>

## 中央小学区

吉光・栄町・蒲形・小江  
蒲郡西・宮成 総代区

日 時 9月4日(日) 8時00分～9時00分

**中止**

会 場 中央小学校グラウンド【参加予定者 300名】

テーマ 「草刈り・ごみ拾い」

例年、中央小学校付近の草刈りやごみ拾いの活動をしている。2年連続で中止になったため、本年度はなんとか開催しようとぎりぎりまで検討を重ねたが、感染拡大の時期と重なり、開催を中止せざるを得なかった。



<中央小周辺の草取り(R1)>

## 清田町総代区

日 時 10月2日(日) 18時00分～20時00分

**中止**

会 場 石山神社【参加予定者 45名】

テーマ 「石山神社祭礼」

例年の防災訓練を見直し、本年度はコロナ禍でも無理なく開催できるよう、毎年中部中生も参加している石山神社の祭礼をふれあい活動と位置づけ実施を検討した。しかし感染拡大で祭礼そのものが中止となってしまう、ふれあい活動も実施できなかった。

次年度は何らかの形で実施し、地域の方と小中学生が触れあう場にできるとよいと考えている。



<AEDの使い方講習会(R1)>

## 5 塩津地区

本年度の塩津地区青少年健全育成協議会のテーマを「～みんなして 声かけあって 育てよう～ 市民ぐるみの『青少年健全育成地域活動』」とし、日常的な青少年への声かけ運動や地域の見回りなどに取り組んだ。

本年度は塩津地区の青少年健全育成協議会を、第1回は新型コロナウイルス感染症拡大防止のため地区協議会を中心に縮小して開催した。第2回は来賓を招いて3年ぶりに例年のように実施した。

### 1 第1回青少年健全育成協議会【縮小開催】

(1) 日 時 令和4年5月7日(土) 13時30分～15時30分

(2) 場 所 塩津中学校 体育館他

(3) 内 容

- 市民憲章唱和 (紙面) 塩津中 PTA 副会長
- あいさつ ・塩津地区健全育成協議会会長 鈴木新一氏
- 情報交換 ・地区補導員班長 天野孝行氏
  - ・塩津小学校の様子 竹内清師氏
  - ・塩津中学校の様子 伊與田郁子氏
- 協 議
  - ① 塩津地区青少年健全育成協議会規約について
  - ② 地区協議会【進行 地区代表】
    - ・自己紹介 ・最近の児童・生徒の姿
    - ・問題になる遊び場・危険個所 ・地域ふれあい活動
  - ③ 全体協議会
    - ・各地区協議会の発表 ・全体質疑
- 閉会あいさつ・塩津公民館長 牧野満文氏

### 2 第2回青少年健全育成協議会

(1) 日 時 令和4年10月27日(木) 13時30分～15時30分

(2) 場 所 塩津小学校 体育館

(3) 内 容

- 市民憲章唱和 塩津小 PTA 副会長
- あいさつ ・塩津地区健全育成協議会会長 鈴木新一氏
  - ・蒲郡市青少年センター所長 鈴木洋氏
  - ・蒲郡市役所交通防犯課長 鳥居昭裕氏

・蒲郡市会議員 新 實 祥 悟 氏

○情報交換 ・蒲郡警察署生活安全課長 稲 垣 史 一 氏  
・地区補導員班長 天 野 孝 行 氏  
・塩津小学校の様子 竹 内 清 師 氏  
・塩津中学校の様子 伊 與 田 郁 子 氏

○協 議

① 地区協議会【進行 地区代表】

・自己紹介 ・最近の児童・生徒の姿  
・問題になる遊び場・危険個所・地域ふれあい活動

② 全体協議会

・各地区協議会の発表 ・全体質疑

○閉会あいさつ・塩津公民館長 牧 野 満 文 氏

【第1回参加者（77名） 第2回参加者（72名）】

各区総代、地区市議会議員、地区常会長、蒲郡警察署生活安全課長  
蒲郡市役所交通防犯課長、人権擁護委員、更生保護女性会、地域補導員、保護司  
民生・児童委員、主任児童委員、各区祭り保存会、健全育成担当区議員、少年補導委員  
塩津公民館長、塩津公民館主事、塩津保育園園長、鹿島こども園園長、しおつ児童館長  
子ども会役員、小中学校 PTA 役員、蒲郡市青少年センター所長、小中学校関係者

【最近の児童・生徒の姿】

- ・コロナ禍の影響か外で遊んでいる子どもを見かけなくなった。
- ・元気よく挨拶してくれる。
- ・こちらからすれば挨拶をする。
- ・前田公園での遊びで迷惑や心配があったが、改善された。
- ・川東公園で遊んでいる姿を見かけるが、問題ない。
- ・登下校では上学年が小さい子の世話をしている。
- ・ときどき通学班から外れる子がいて心配。
- ・中学生で自転車運転マナーが悪い人がいる。



<地区協議会>



<全体協議会>

### 3 地域ふれあい活動

役員・保護者縮小開催

## 西 迫

日 時 5月8日(日) 8時30分～10時30分  
会 場 桜の馬場周辺・通学路 【参加者約10名】  
テーマ 親子ふれあい草刈り

例年は、児童や生徒、先生方も参加して桜の馬場に集まり、草刈り、清掃を行っていた。一昨年度、昨年度に続き、本年度も新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、地区の役員・保護者のみで実施した。来年度は、是非、通常通りに開催したい。



<草刈り>

#### 【令和元年度】

お父さん、お母さんたちや、中学生の人たちもたくさん来ていた。わたしは、6年生らしく一生懸命掃除をした。小さい子たちもがんばっていた。途中から通学路の方へ移動して、遠くなったので大変だった。地域みんなで集まって道もきれいになって、大変だったけどよい活動だと思った。(小6 女子)



<令和元年度活動の様子>

役員・子ども会縮小開催

## 柏 原

日 時 6月19日(日) 9時30分～11時00分  
会 場 柏原公民館・スポーツ広場 【参加者36名】  
テーマ 知ろう防災・やろう訓練

今年度は、「遊ぼうグラウンドゴルフ」は取りやめて、内容を防災のみにし、子ども会と役員で実施した。応急手当訓練では、キッチンペーパー、輪ゴム、ホッチキスでマスクを作り、子どもさんは、保護者といっしょに喜んでやっていた。災害時に、いかにみんなで助け合っていくことが大切か共通理解できた。来年度は、なごみの里の高齢者達を招いて、子どもたちといっしょにグラウンドゴルフをして交流を深めたい。



<マスク作り>

#### 【令和元年度】

ぼくがこの活動をしてわかったことは、この訓練は、雷や地震、豪雨などで必ず役に立つということです。一番すごいと思ったことは、災害でけがをしたときの対処法です。家にあるもので簡単にできるのですごいと思いました。地震などでももって逃げられる防災グッズは、僕の家にもあるけど押し入れの奥にあって取り出せないのです、改めて確認したいと思いました。(小6 男子)



<令和元年度の活動の様子>

## 奥 林

日 時 6月19日(日) 10時00分～11時30分

会 場 奥林公民館

【参加者 約40名】

テーマ 応急手当入門と消火訓練

小・中学生を中心とした応急手当入門と消火訓練を計画した。参加した小学生・中学生は、全員が体験することができた。繰り返し経験することが大事であると考えてるので、来年も続けたい。ただし、部活動の大会等が開催される時期でもあるので、日程を考慮する必要がある。



<応急手当入門>

私は、小学生の頃に何度か体験したことがありました。でも中学生になってからは体験していなかったので、とてもよい機会でした。倒れている人がいたときの助ける手順とかAEDの使い方を知ることができました。今後、もしそういう時があったら活かせるのでよかったです。心肺蘇生を30回するのは、大変でできなかったのですが、お手本を見てかっこいいと思ったし、すごいなと尊敬しました。私たちにこのような機会をつくっていただき、ありがとうございました。(中3 女子)

## 役員・子ども会縮小開催

## 町 区

日 時 7月31日(日) 8時00分～9時00分

会 場 油井児童遊園地と塩津駅周辺

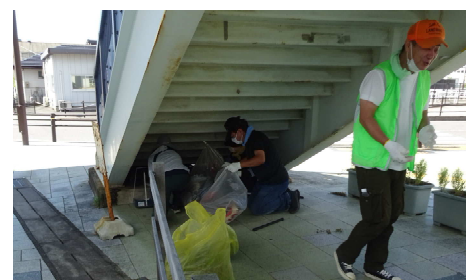
元町児童遊園地と周辺

【参加者 49名】

テーマ 町内清掃ゴミ分別ルールの確認

人数制限をもって町内清掃・ゴミ出しルールの啓蒙活動を実施した。コロナ禍でなければ、多くの地元の人々と小・中学生と一緒に自分の住む周辺のゴミ拾いを行い、分別ルールの必要性を話しながら行いたい。

ふれあい盆踊り大会については、準備から実施まで体験して来年につなげることを目的に計画し、準備を進めた。しかし、コロナ感染症の警戒レベル4になってしまい、中止せざるを得なかった。



<ゴミ拾い>

## 【令和元年度】

小さい子からお年寄りまで仲良くしていました。中学生や大人もボランティアとしてきていたので、みんなで協力をしているなと思いました。わたしもそんな人になりたいです。小さい子も、着物を着て踊っていました。みんな一人一人が笑顔だったので、こんなに楽しいお祭りになったと思います。(小6 女子)



<令和元年度の活動の様子>

## 役員・中学生縮小開催

### 鹿島東

日時 7月31日(日) 9時00分～10時00分  
会場 ちびっ子広場 【参加者 8名】  
テーマ 草取り活動

例年通り、ふれあい納涼まつりを計画したが、コロナ感染症拡大防止のため、急遽草取りに計画を変更した。小学生は、子ども会資源回収後に団地内のゴミ拾いを実施し、中学生は、ちびっ子広場で大人が刈った草を一輪車で運ぶ作業を行った。

来年度においては、中学生に焼き鳥・団子・フランクフルトなどの販売や焼き方の手伝いをお願いしたいと考えている。



<草取り活動>

暑い中、皆で頑張って草運びに取り組んでいて、とても良かったです。疲れたけど、良い汗を流せたと思います。コロナ感染症が治まって、また祭りができるような生活に戻ってほしいと思います。僕が大人になったとき、地域の活動に積極的に関わろうと思います。

(中3 男子)

## 通常開催

### 拾石

日時 8月12日・13日・14日 19時00分～21時00分  
会場 拾石町スポーツ広場 【参加者 約1,000名】  
テーマ 夏祭り納涼盆踊り大会

市のガイドラインに従い、対策をして実施した。①抗原検査 ②検温・アルコール消毒 ③ビール・流しそうめん・かき氷の中止 ④紙コップはペットボトルに変更 ⑤「大声を出さない」「間隔をあけて並ぶ」の看板設置 ⑥グラウンドマネージャーの配置 ⑦全員マスク着用 など最大限の対策をした。小中学生、若者、親子など幅広い年齢層の方がたくさん集まり、コロナ禍でどこにも行けない状況がある中、笑顔がいっぱいで、開催して本当に良かった。



<輪投げの模擬店>

(前略) 消毒をし、順番に輪投げの輪を渡すと、みんなとても楽しそうにやっていました。まだ上手に輪投げができない小さな子も来てくれました。そんな小さな子には、「どの景品がほしいかな?」と聞いて手前に置いてあげました。自分でできたとても喜ぶ小さな子と、その姿を見てうれしそうなお父さんやお母さんを見て、私もうれしい気持ちになりました。拾石町の盆踊りに参加させてもらい、地域の方たちとふれあうことができ、とても貴重な体験ができました。ありがとうございました。

(中2 女子)

## 松 田

日 時 8月10日(水) 17時30分～18時30分  
19時30分～21時00分

中止

会 場 松田スポーツ広場  
テーマ 納涼祭り

コロナ感染症対策をして実施できるように、風船つり、輪投げ、お菓子のつかみ取りなどの催しを考えて、盆踊りを計画した。しかし、昨年度に引き続きコロナ禍にあり、感染拡大防止ということで、残念ながら中止とした。この行事は、子どもたちの健全育成を願う「ミニ集会」を兼ねた行事の一つとして、重要な行事ととらえている。来年度はぜひ開催したい。

### 【令和元年度】

盆踊りの前のミニ集会で、中学生は早めに集まって準備を手伝っていて、「来年はわたしも手伝うのかぁ」と感じました。小学生は楽しんでいて、たくさんの笑顔が見られて、見ている人もうれしくなっていました。幼児や園児も来ていて優しく対応している子もいて良いと思いました。夜の盆踊りでは、お手本の人の踊りをまねて踊りました。10日に盆踊りの練習があったけど、わたしは用事で行けなかったので、すらすら踊っている子がすごいと思いました。とても楽しかったです。

(小6 女子)



<令和元年度の活動の様子>

## 鹿島南

日 時 8月11・12日(木・金) 19時00分～21時00分

中止

会 場 鹿島児童公園  
テーマ 納涼盆踊り

納涼盆踊り大会は、毎年8月のお盆の時期に鹿島南常会青少年健全育成協議会が中心となって行っている恒例の行事。3年ぶりに輪投げ、じゃんけん大会、盆踊りなど、楽しんで頂けるようにメンバーが一丸となり一生懸命準備した。しかし、新型コロナウイルス感染症拡大予防のため、残念ながら中止とした。

### 【令和元年度】

2日目のお祭りに参加させていただきましたが、久しぶりに地域の方々とお話できてよかったです。僕たちが小学生の頃は、このような場で積極的に踊ったり話したりすることはあまりできなかったのですが、地域の方々の協力もあり、今の小学生の子たちがみんなで輪になって踊っているのを見て、とても温かい気持ちになりました。こういった地域活動によって鹿島町の仲を深めるのは良いことだと思ったので、いつまでもこの伝統を守っていきたいです。

(中3 男子)



<令和元年度の活動の様子>



# 川 東

日 時 8月13日(土) 18時00分～19時30分  
 会 場 川東児童公園 川東公民館  
 テーマ ふれあいまつり

中止

例年、小さな子どもを連れた家族連れから高齢の方まで、幅広い年齢層の方が大勢参加していただき大賑わいで盆踊りを楽しんでいる。今年度は、コロナ感染症対策をし、みたらしだんご、輪投げ、ストラックナイン、盆踊りを計画した。中学生には午後4時に集まってもらい、会場準備や模擬店のお手伝いをお願いした。しかし、コロナ感染症拡大防止のため、残念ながら中止とした。

## 【令和元年度】

中学生の参加者は、他の人を楽しませながら自分も楽しんでいて、大人がいなくても自分たちで動いていたので良かったと思います。地域のいろんな人たちとコミュニケーションをとるといのはあまりできない経験だったので、参加して良かったなと思いました。また地域で交流をする機会があれば積極的に参加したいです。(中3 男子)



＜令和元年度の活動の様子＞

## 令和4年度 塩津地区 地域ふれあい活動計画一覧（実施日順）

月日(曜)時間	地区	内 容	場 所
5月8日(日) 8:30～10:30	西 迫	親子ふれあい草刈り 通学路、桜の馬場の草刈り清掃 ※役員・保護者で実施	桜の馬場 通学路
6月19日(日) 9:30～11:00	柏 原	学ぼう防災訓練 ・消火器の取り扱い・簡易担架・マスクの作り方、新聞紙によるスリッパの作り方など ※役員・子ども会で実施	柏原町公民館 スポーツ広場
6月19日(日) 10:00～11:30	奥 林	応急手当入門と消火訓練(ミニ集会) 消防職員によるAED、心肺蘇生、消火器初期消火体験	奥林公民館
7月31日(日) 8:00～9:00	町 区	ゴミ拾いふれあい活動 道路わきのゴミを拾いながら、ゴミ分別ルールを再度確認する。 ※役員・子ども会で実施	油井 児童遊園地
7月31日(日) 15:00～16:00	拾 石	(☆今年度のみ特別行事) 沖縄県浦添市交流事業 40周年 エイサーとちゃらぼこ演奏	公民館・拾石町 スポーツ広場
8月6日(土) ＜変更後＞ 7月31日(日) 9:00～10:00	鹿 島 東	ふれあい納涼まつり ※役員・中学生で実施 ＜変更後＞地域の草刈りの手伝い(草運び)	ちびっ子広場
8月10日(水) 17:30～18:30 19:30～21:00	松 田	松田常会 納涼祭り(ミニ集会) 盆踊り・風船つり・輪投げ・お菓子つかみどりなど ※中 止	松田 スポーツ広場
8月11日(木) 12日(金) 19:00～21:00	鹿 島 南	納涼盆踊り 盆踊り・輪投げ・ジャンケン ※中 止	鹿島児童公園
8月12日(金) 13日(土) 14日(日) 19:00～21:00	拾 石	拾石町夏祭り納涼盆踊り大会(12日ふれあい活動) 輪投げ、フランクフルト、みたらし団子券 8/12 雨天 → 8/13・14実施	拾石町 スポーツ広場
8月13日(土) 18:00～19:30	川 東	ふれあいまつり(会場準備などの手伝い) みたらしだんご、ストラックナイン、輪投げ等 ※中 止	川東児童公園 川東公民館
8月13日(土) 19:00～20:30	町 区	竹谷町区盆踊り大会 (雨天中止、コロナ警戒レベル4以上は中止) ※中 止	油井 児童遊園地

## 6 形 原 地 区

### 1 青少年健全育成協議会

#### (1) 青少年健全育成協議会準備会

- ① 日 時 令和4年4月9日(土) 10時00分～
- ② 場 所 形原中学校 多目的室
- ③ 参加者 学区各総代、鹿島北常会長、鹿川町内会長  
各小中学校の令和4年度PTA役員予定者(会長、補導部長)  
各小中学校の校長・校務主任 (計23名)
- ④ 協議事項
  - ・本年度の健全育成協議会の開催日時とテーマについて
  - ・本年度の活動方針、健全育成の今後について
  - ・地区ふれあい活動の運営について

※本年度は、新型コロナウイルス感染防止の為、各地区での開催は中止。  
→小中学校にて、9月～11月に清掃活動

  - ・小中学校の状況報告について

#### (2) 青少年健全育成協議会全体会

- ① 日 時 令和4年5月8日(日)
- ※コロナ感染防止の為 中止→紙面開催

### 2 令和4年度 形原地区「地域ふれあい活動」日程

地区名	月日 (曜)	開始時刻	集合場所	テーマ 主な活動内容
形原中	10/22 (土)	10:30	生徒と総代が相談をし、地区ごとに決めた場所	『SKaT活動』(地域清掃活動) ・総代と相談をしての清掃場所探し(夏休み) ・日頃お世話になっている地区の様々な場所をきれいにしよう
形原小	11/21 (金)	14:00	・御嶽神社 ・名鉄形原駅	『わが町形原クリーン大作戦』 (地域清掃活動) ・御嶽神社・名鉄形原駅をきれいにしよう
形北小	10/27 (木)	13:45	・双太山公園 ・北浜公園と海岸 ・あじさいの里	『One for all, All for one. ～進んであいさつ いつでも笑顔 みんなでつくる形北小～』 (地域清掃活動) ・形北の町をみんなの力できれいにしよう

### 3 地域ふれあい活動

形原中

日 時 10月22日(土) 10時30分～12時00分

会 場

ふれ合い活動 (SKaT活動) 活動場所

地区	通学団	活動場所	地区	通学団	活動場所
1区	1	秋葉神社	7区	7-1	双太山公園
2区	2	稲荷神社と漁港		7-2	出口チビッコ広場, 前野チビッコ広場
3区	3	旧形原漁港		7-3	広田ガードレール沿い 太陽の家西側遊歩道
4区	4	しあわせ会館		7-4	天満神社, 形原テニスコート
5区	5-1	形原神社・素戔鳴神社	8区	8-1	金平テニスコート
	5-2,3	素戔鳴神社		8-2	温泉街道より東にのびる歩道(彼岸田北側)、ゴミ捨て場付近
鹿川	鹿川	鹿川交差点北東247号線歩道		8-3	形北小西歩道、岩上神社
6区	6-1	明後の諏訪神社		8-4	折坂公園
	6-2	春日浦公園の松の木周辺	鹿島北	鹿島北	鹿島児童遊び場周辺
			北浜区	北浜区	北浜公園

参加者 550名(全校生徒・総代・中学校保護者・地域の方)

テーマ 「SKaT活動」(地域清掃活動)

<当日まで>

①8/17(水)

自分の地域で清掃したい場所、活動したいことを夏休み中にリストアップし、各地区総代の方と協議をして決める。

②9/9(金)

総代の方と協議したことを通学団員に伝達し、活動の役割分担をする。



<総代さんと代表の協議>



<総代さんと代表の協議>



<総代さんと代表の協議>



<協議結果の伝達>

<当日 10/22(土)>

- ① 団長より挨拶、説明
- ② 活動内容  
・ 防災活動、清掃活動
- ③ 閉会式 挨拶、総評



<折坂公園での清掃活動>



<旧形原漁港周辺での清掃活動>

◆ 感想

私は双太山公園で活動しました。落ち葉やゴミなどをゴミ袋いっぱいにつめました。いつも使っている公園を地域の人と一緒にきれいにするのはとても気持ちよかったです。掃除をするだけでなく、通る人に大きな声であいさつをすることで、地域の人があいさつを返してくれてとても気持ち良かったです。今後も公園を訪れたときにゴミを見つけたら拾って、きれいな状態を保ちたいです。 (1年)

自分たちの手で地域の清掃をするような機会はなかなかないので、すごい良い体験にもなったし、地域の人が通りすがりに「ありがとう」と言ってくださってすごいうれしくなりました。普段はあまり行かないような所だったけど、掃除をしていて愛着がわいてきました。活動をして、すごい疲れましたが、やった分だけきれいになって、達成感がありました。貴重な経験でありとても良かったです。 (2年)

「身近な折坂公園を地域の方々の憩いの場となるよう掃除する」を目標に設定して取り組みました。実際に行ってみると砂場は砂で遊べないほど草が生えている状態でした。通学団の仲間と協力して活動したら、とてもきれいになりました。また、地域の方も一緒に雑草を抜くのを手伝ってくれ、一緒にできるというふれ合い活動の良さを感じました。たくさんの人が使ってくれる公園になったらいいなと思います。 (3年)

## 形原小

日時 11月21日(月) 14時00分～15時30分

会場 御嶽神社・名鉄形原駅

参加者 70名(6年児童・総代・保護者・職員)

テーマ 「わが町形原クリーン大作戦」

活動内容 御嶽神社・名鉄形原駅の清掃活動



<一つひとつ拾ったよ>



<町の人が気持ちよくなるといいな>



<御嶽神社:たくさんゴミを集めました>



<形原駅:きれいになりました>

### ◆ 感想

○活動を終えて自分たちが掃除をした御嶽神社全体を見るとすごくきれいになっていて、頑張ることができたなと思いました。そして、気持ち良かったです。総代さんが話していたように、地域の人にきれいになったのを感じてほしいと思ったし、地域の人に役立つことができて良かったです。(6年男子)

○ぼくが掃除をした所は目立たない場所だったけれど、最初よりもきれいになって気持ちがスッキリしました。泥や葉がたくさんあって服について汚くなったけど、掃除をした勲章みたいでうれしいです。御嶽神社や形原駅がきれいになっているのがよく分かりました。スッキリしていて気分そうかいです。(6年男子)

○たくさんの落ち葉やゴミがありました。掃除をすると、ゴミ袋がいっぱいになっている人や、雑巾が黒くなるまで神社の床をふいている人がいました。自分は掃除をして気持ちが良くなりました。終わって見回すときれいになっていました。地域の人たちが来ても気持ちよくなると思います。(6年女子)

○葉っぱが大きくて、根っこが深い草などが全く抜けなくて、とっても大変でした。それがたくさんあって苦労しました。ゴミの中に、何年も前のおかしのプラゴミがあっておどろきました。何年たっても土には戻らないから拾っておかないといけないなと思いました。きれいになったのでうれしかったです。(6年女子)

## 形北小

日 時 10月27日(木) 13時45分～14時45分  
会 場 双太山公園・北浜公園と海岸・あじさいの里  
参加者 241名(4・5・6年生児童、総代、保護者、各公園管理担当)  
テーマ 「One for all, All for one. ～進んであいさつ  
いつでも笑顔 みんなでつくる形北小～」(地域清掃活動)

- ① 開会式 挨拶、説明
- ② 活動内容
  - ・地域の公園の清掃活動(双太山公園・北浜公園と海岸・あじさいの里)
- ③ 閉会式 挨拶、総評



<双太山公園の清掃>



<北浜公園の清掃>



<あじさいの里の清掃>

### ◆ 感想

私は、双太山公園の掃除をしました。普段は地域の人たちの役に立つことはなかなかできないので、今日、一生懸命掃除したことを、地域の人たちに喜んでもらえたらうれしいです。これからは道に落ちているごみを拾ったり、当たり前だけど、道にごみを捨てたりしないできれいな町づくりに協力していきたいです。(6年 女子)

北浜公園の掃除をして気づいた事は、落ち葉だけでなく、お菓子のごみなどもたくさん落ちていることです。私は、今までお世話になっている学区に感謝の気持ちを込めて隅々まで丁寧に掃除をしました。最後にはとてもピカピカになった公園を見て、がんばって良かったと思いました。来年もみんなで学区をきれいにしたいです。(5年 女子)

僕は、あじさいの里の掃除をしました。6月にあじさいが咲いた時に来る観光客の人たちに喜んでもらえたいと思います。僕は、今までたくさんあじさいの里に来させてもらっているの、少しは恩返しができるかなと思いました。これからもみんなと協力して学区をきれいにしたいです。(4年 男子)

## 4 まとめと来年度に向けて

### (1) 青少年健全育成協議会（ふれあい活動も含む）

形原地区では、以下に示すように、大きく4つの会議・活動を設けている。

- ①準備会（4月中旬）……新役員により本会（全体会）の実施案（テーマ、活動方針など）について検討する。
- ②全体会（5月中旬）……本年度のテーマを決定する。ふれあい活動の具体的な内容を検討する。地区の情報交換を行う。
- ③ふれあい活動（10月～11月）……各地区の特色を生かした活動を行う。
- ④反省会（1月中旬）……1年間の反省から次年度の方針について話し合う。

以上のような会議・活動を通して、地域の子どもたちの健全育成に取り組んできた。

本年度は、新型コロナウイルス感染防止の為、昨年度に続き例年行われていた各地域でのふれあい活動の中止を、準備会にて決定した。全体会も紙面報告で行った。反省会は、来年度に向けて、例年よりも人数を縮小して行う予定である。

ふれあい活動に代わる活動として、各小中学校で、地域の清掃活動や防災活動をすることにした。子どもたちは、地域の方にあまり関わることのできない状況である今こそ、清掃活動・防災活動を通して地域の方に喜んでもらおうと、一生懸命取り組むことができた。また、この活動を通して、地域の方とともに活動したり、通りすがりの方にあいさつをしたり、地域の方から褒めてもらったりしたことによって、地域との関わりを生むことができた。学校主体の地域ふれあい活動になったが、総代さん・保護者の方の協力を得て、よい活動を行うことができた。

### (2) 来年度に向けて

コロナ禍の影響により、各学校の清掃活動を実施してきた。可能であるならば、学校ごとの清掃活動ではなく、地域の特色を生かした活動に戻していきたい。だが、3年間、各地域でのふれあい活動ができていない状況にあるため、運営を経験している者が少なくなっている現状がある。運営に支障をきたすことも予想されるが、もう一度、ふれあい活動の意義に立ち返り、どのような活動が形原地区の子どもたちが健全に育っていくことにつながるのかを考える機会としていきたい。また、子どもたちと地域の関わりを、ふれあい活動から発展させて、学校生活や日常生活の中に積極的に取り入れていきたいと考えている。

## 7 西 浦 地 区

### 1 青少年健全育成協議会

#### (1) 青少年健全育成推進協議会準備会

- ① 日 時 令和4年4月21日(木) 16時15分～
- ② 場 所 西浦中学校 会議室
- ③ 参加者 学区5地区総代、小中学校PTA会長・副会長・女性部長  
小学校PTA生活部員、中学校PTA補導部員  
保育園園長、保育園父母の会会長・副会長  
小中学校校長、小中学校校務主任 総勢32名
- ④ 協議内容 ・経過説明 昨年度の西浦地区の健全育成ふれあい活動と課題  
・健全育成協議会の開催について 基本方針・活動方針の確認  
・ふれあい活動の内容検討 実施日時・場所・役割分担

#### (2) 青少年健全育成推進協議会

- ① 日 時 令和4年5月12日(木) 9時30分～
- ② 場 所 西浦公民館
- ③ 参加者 学区5地区総代、学区市議会議員、公民館長、公民館主事  
民生・児童委員会長、主任児童委員、小中学校PTA会長・女性部長  
小中学校校長・校務主任  
〈来賓〉青少年センター所長、蒲郡警察署生活安全課長 総数21名
- ④ 内 容
  - ア 開会のことば 協議会副会長 稲生総代 壁谷 亮二 氏
  - イ 主催者あいさつ 協議会会長 知柄総代 吉見 功 氏
  - ウ 蒲郡警察署挨拶 生活安全課課長 稲垣 史一 氏
  - エ 協議・報告事項
    - ◎ 基本方針 〈 本年度の健全育成スローガン 〉

西浦人の共通の願い

◎ 地域みんなで育てる 健やかな西浦っ子

基本方針

「家族とのコミュニケーションを大切にする西浦っ子」

「大きな声で元気にあいさつできる西浦っ子」

「笑顔の絶えない明るい西浦っ子」



◎ 活動方針

- 家庭で子どもと話をしよう。
- 地域・家庭・学校の連携・協力を深めよう。
- 地域みんなで青少年に声をかけ、目をかけ、気をかけよう。
- 家庭の教育力を地域で育てよう。

◎ ふれあい活動について

事務局

◎ スクールガードの活動について

小学校 PTA 生活部長

1 目的

- ・交通事故からの危険防止、不審者対策、野犬対策として行う。
- ・地域から募ったボランティアと PTA 会員のみなんで、子どもたちの登下校を見守り、西浦地区の交通安全と防犯に努める。

2 活動内容 〈できる時に、できる場所で、できることを！〉

- ①子どもの帰宅時刻近くに自宅付近の道に出て近所の子どもを出迎える。
- ②子どもといっしょの登下校 ③登下校時にあわせて近所の散歩
- ④交差点などで子どもの様子を見守る等、できることをする。

3 構成員

- ・地域から募ったボランティア、PTA 会員全員
- ・PTA 会員全員が、〈できる時に、できる場所で、できることを！〉に従って1年に1回は行う。

◎ PTA 見守り隊について

中学校 PTA 補導部長

1 目的

- ・地域の人たちと接する機会を通し、生徒の社会性や他者と豊かに関わる力を育む。
- ・生徒の通学路を点検し、危険箇所の確認をする。

2 活動内容

- ①生徒下校時刻（雨天時も実施）に見守り活動をする。
- ②見守り時は、あいさつ、声かけ、交通安全や防犯（不審者対応）のための活動をする。

3 構成員

- ・PTA 会員全員

◎ 各校園の現状報告

西浦保育園・小学校・中学校

オ	ご指導	青少年センター所長	鈴木 洋 氏
カ	お礼のことば	西浦中学校長	小澤 良充 氏
キ	閉会のことば	協議会副会長 稲生総代	壁谷 亮二 氏

## 2 令和4年度西浦地区「地域ふれあい活動」

### 橋 田

日 時：6月12日（日）10時00分～12時00分

会 場：橋田振興会館 【参加者 90名】

テーマ：消火訓練、応急処置訓練

毛布と長い棒で、簡易的担架をつくることができると初めて知りました。地域の方と一緒に学べてよかったです。今日教えてもらった応急処置を実践できるようにしたいです。（中3女子）

訓練のあと、ビンゴで地域の方々と楽しむことができました。これからも地域の方々と関わっていきたいです。（中2女子）



<担架を使った訓練>

### 知 柄

日 時：5月15日（日） 8時00分～9時00分

会 場：知柄地区各ブロック 【参加者 80名】

テーマ：ブロックごとの清掃活動

地域の方々はすごくきれいに掃除していました。僕も頼りになれるような大人になりたいです。（中3男子）

地域の方々が手伝ってくれたり、「ありがとう」「優しいね」と言ってもらえたりしました。地域のみなさんへの感謝の気持ちが強くなりました。このふれあい活動に参加して良かったです。（中2男子）



<児童遊園地の清掃>

### 稲 生

日 時：6月12日（日） 9時00分～11時00分

会 場：稲生港、稲生会館 【参加者 60名】

テーマ：稲生港周りの清掃、ビンゴ大会

最近、地域の方々と関わる事が減り、稲生のみなさんのことをあまり知らなかったけど、この機会に知ることができました。みなさん、明るくて楽しい方々で、西浦は素敵だなと思いました。(中3女子)

ビンゴ大会で、番号の玉を出す仕事をしました。中学生になって実行する側になり、新たな楽しさがありました。これからも稲生のためにがんばりたいです。(中1女子)



<稲生港の清掃>

## 馬場

日時：9月17日(土) 9時00分～10時00分

会場：馬相公園 【参加者 32名】

テーマ：公園の草取り、清掃

チビッコ広場を、自分たちで草取りをして、地域貢献できました。これからも地域のために活動をして、自分たちでこの西浦を守っていきたいです。(中3男子)

みんな自分から動いて、思いをこめて草取りをしました。大人の人たちが私たちのために草取りを頑張ってくれていて素敵だなと思いました。これからも地域の活動に参加したいです。(中3女子)



<馬相公園の草取り>

## 竜田

日時：12月11日(日) 10時00分～12時00分

会場：竜田海岸 【参加者 93名】

テーマ：みんなで凧揚げに挑戦！

凧が上手に揚がらなかったときに、地域の方々が凧糸の長さを調節してくれました。凧を作るのはとても大変だったけれど、小学生が楽しそうに揚げていて、私も嬉しくなりました。(中3女子)

僕は地域の方々とふれあうことは大切だと感じました。理由は、おしゃべりが楽しかったり、感謝の気持ちをもつことができたからです。(中1男子)



<ペアになって凧揚げ>

## 令和4年度 健全育成協議会並びにふれあい活動のまとめ

### 1 健全育成協議会・準備運営委員会等について

本年度も感染症対策のため、例年5月を中心に行われる健全育成協議会は開催規模の縮小や、紙上開催という形での実施となった。

協議会は、本年度の地区健全育成協議会の活動方針、委託料予算の審議に続いて、それぞれの地区の青少年の生活状況や危険箇所に関する情報交換、本年度のふれあい活動について話し合うという流れとなっている。中学校区の多くの地域の大人たちが一堂に会することから、近年では避難所開設員の紹介をすることもあった。このような青少年についての情報交換が十分に行うことができなかったことは、青少年健全育成において大きな損失であり、今後の活動の中で取り返していくことが期待される。

### 2 地域ふれあい活動について

令和2年度からのコロナ禍は3年目を迎えたが依然として解消せず、本年度の地域ふれあい活動においても、規模を縮小したり、計画していた内容を変更したりするなど、様々な工夫をして実施された。しかし、夏休みの直前から感染力の強い変異株による第7波の流行が始まったため、感染の心配から中止せざるを得なかったこともあり、本年度の活動は昨年度と同様、規模の小さなものとなった。第7波の収束した9月に行動制限が撤回されたため、秋以降の活動は実施することができた。

令和元年度のころは中学生の参加率が高く、多くの会場で中学生が中心となって活躍する姿が見られた。ふれあい活動の準備会に中学生を参加させ、様々な意見を求めたり、開催準備のための仕事を任せたりする地区が多くなっていた。こうした地域の大人たちの配慮や期待が、中学生に自己有用感や地区への帰属意識を育み、健全育成に大きな効果をもたらされている。

「ミニ集会」からスタートし、現在の「ふれあい活動」のような形に移り変わり始めて20年以上経つ。地域の重要な行事として位置づけ開催している地区も多い。これも総代を中心にふれあい活動の意義を十分認識し、開催に向けてのリーダーシップをとっていただけるからこそである。青少年の健全育成を目的にこうしたふれあい活動が開催されている市は、他に聞かない。開催にむけて関係者には開催経費等、様々な負担をかけていると思うが、蒲郡市の特色の一つとして、今後も継続して開催されていくことを切に願う。

### Ⅲ 令和4年度 補導員活動

#### 1 補導員全体会

4月20日(水)午後、市民会館東ホールで補導員全体会を実施した。地区別打ち合わせ会は密を避けるため4つの会議室に分かれて実施した。補導員を永く務め退任された下記の方へ感謝状をお届けした。

市長感謝状 山本正之氏(14年 中部班)、丸山三重子氏(12年 中部班)、  
岩迫恭子氏(10年 蒲郡班)

教育委員会感謝状 大場真由美氏(6年 蒲郡班)、山田禎子氏(6年 蒲郡班)、  
西村敦子氏(6年 中部班)

#### 2 班長会

4月20日(水)の第1回班長会で、昨年度に引き続き代表に形原班班長の寺元幸治氏が選出された。

#### 3 校外補導部会・班長会合同会議

各小中高等学校の校務主任、生徒指導主事等で任にあたっていただく校外補導部会と、各地区の班長7名との合同会議である。非行問題が少なくなる状況であることから、従来実施していた7月、9月、11月の会合をとりやめ、2月3日(金)の1回開催とした。各学校の児童・生徒の生活状況等について情報交換した。令和5年度をもって地域補導員の活動を休止することを確認した。

#### 4 補導活動実施状況(令和5年1月13日現在 提出済みの実施報告書の数を記載)

月		4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3
街頭補導	回数(回)	30	10	24	20	5	3	13	5	22			
	活動委員延べ人数(人)	52	25	48	46	9	7	30	11	44			
	補導件数(件)	0	0	0	0	0	0	0	0	0			

昨年度まで中学校区ごとにいる地域補導員、校外補導員が合同で、月1回~2回程度、校区内の大型店やゲームセンター、危険個所等を巡回し、補導にあたる「合同補導」を実施していたが、本年度より合同補導または情報交換会を年間6回程度に減らして実施した。本年度も蒲郡警察署生活安全課の意向により、蒲郡警察署が委嘱している25名の少年補導委員もそれぞれの地区の補導に参加している。

### Ⅳ 令和4年度 青少年健全育成協力店

令和2年11月に青少年健全育成協力店指定要綱を改正し、スーパーマーケット、ドラッグストア、コンビニエンスストアなどに協力いただき、地域ぐるみで青少年を見守り育てる環境を整えている。

## 令和4年度 青少年健全育成協力店一覧

令和5年1月13日現在 63店舗

店舗名	中学校区
株式会社ラグーナテンボス	大塚
ファミリーマート蒲郡大塚海岸店	大塚
ファミリーマート蒲郡大塚店	大塚
宮瀬自転車モーター商会	三谷
丸英自転車店	三谷
蒲ちゃん	三谷
有限会社 二葉書店	三谷
合資会社エンジュ堂薬局	三谷
不二屋	三谷
ファミリーマート蒲郡三谷町店	三谷
ファミリーマート三谷店	三谷
株式会社精文館書店 蒲郡三谷店	三谷・蒲郡
JOYJOY 蒲郡三谷店	三谷・蒲郡
亜熱帯蒲郡三谷店	三谷・蒲郡
ユニ株式会社アピタ蒲郡店	蒲郡
ドコモショップ蒲郡駅北店	蒲郡
ミニストップ蒲郡八百富町店	蒲郡
セブンイレブン蒲郡港町店	蒲郡
セブンイレブン蒲郡八百富町店	蒲郡
中川自転車商店	蒲郡
サンヨネ蒲郡店	蒲郡
ミント ひな庄	蒲郡
有限会社 金原書店	蒲郡
おもちゃの永井	蒲郡
ヘアーサロンウカイ	蒲郡
ソフトバンク蒲郡	蒲郡
ウエルシア蒲郡平田町店	蒲郡
クスリのアオキ豊岡店	蒲郡
スギドラッグ竹島店	蒲郡
まん天や	蒲郡
ケーズデンキ蒲郡店	蒲郡・中部
ファミリーマート蒲郡上本町店	蒲郡・中部

店舗名	中学校区
ミニストップ蒲郡緑町店	中部
ドラッグスギヤマ宝店	中部
ベンテン	中部
セブンイレブン蒲郡旭町店	中部
ファミリーマート蒲郡栄町店	中部・塩津
幸 美容室	塩津
まつや商店	塩津
スギドラッグ蒲郡西店	塩津
ファミリーマート蒲郡塩津店	塩津
DCM カーマ新蒲郡店	塩津
(株)ヤマダデンキ テックランド蒲郡店	塩津
リサイクルショップフカツ蒲郡店	塩津
ウエルシア薬局蒲郡竹谷町店	塩津
au ショップカインズモール蒲郡	塩津
イオン蒲郡店	塩津
ローソン蒲郡工業団地店	塩津
ファミリーマート蒲郡拾石東浜店	塩津
スギドラッグ竹谷店	塩津
ドコモショップ蒲郡店	塩津
アピナ蒲郡店	塩津
セブンイレブン蒲郡形原町店	形原
ファミリーマート蒲郡春日浦店	形原
(株)ヤマナカ形原店	形原
ドラッグスギヤマ形原店	形原
ローソン蒲郡中戸甫井店	形原
観音堂菓子店	形原
プティックツルヤ	形原
ヘアーサロンワタナベ	形原
いとう理容室	形原
クスリのアオキ形原店	形原
尾崎自転車店	西浦

# V 令和4年度 地域安全・青少年健全育成市民大会

主催 蒲郡市青少年問題協議会  
 共催 蒲郡警察署・蒲郡防犯協会連合会・蒲郡市総代連合会  
 蒲郡市青少年センター補導員会・蒲郡少年補導委員会  
 蒲郡市生徒指導研究推進委員会  
 社会を明るくする運動蒲郡市実施委員会

10月21日(金)に蒲郡市民会館中ホールで「令和4年度 地域安全・青少年健全育成市民大会」は3年ぶりに有観客で実施した。依然としてコロナ禍であることから、PTAへの動員をやめ参加人数を抑制し、運営方法を変更し時間短縮を図った。

**日時** 令和4年10月21日(金) 午後1時30分より  
**場所** 蒲郡市民会館中ホール  
**次第**

- 1 開会のことば
- 2 市民憲章唱和
- 3 あいさつ
- 4 優秀ポスター表彰
- 5 功労者紹介
- 6 顧問祝辞・来賓紹介
- 7 大会宣言
- 8 小学生・中学生・高校生の意見発表  
並びに表彰・講評



<制定50周年を迎える市民憲章>



<意見発表者とポスター入賞者>



<入賞ポスター作品>

テーマ「明るい社会・安心のまちづくりのために」

## 意見発表者

中央小学校 6年	末本 悠花
三谷東小学校 6年	竹内 真優
蒲郡中学校 3年	大西 里咲
三谷中学校 3年	中山湖乃美
塩津中学校 3年	榊原 有菜
大塚中学校 3年	小林 暁人
形原中学校 3年	壁谷 有乃
西浦中学校 3年	石川 葵
中部中学校 3年	竹内 詩葉
蒲郡高等学校 3年	東 芽衣
蒲郡東高等学校 2年	市野さあや
三谷水産高等学校 2年	伊藤 雄

## 優秀ポスター入賞者

<b>市長賞</b>	三谷中学校 1年	竹内 葵愛
<b>警察署長賞</b>	中部中学校 3年	宇田 圭汰
<b>防犯協会連合会長賞</b>		
	西浦中学校 3年	鈴木 心菜
<b>蒲郡保護区保護司会長賞</b>		
	蒲郡中学校 1年	久世実美花
<b>入選</b>	塩津中学校 2年	杉浦ななみ
<b>入選</b>	大塚中学校 1年	近藤 花帆
<b>入選</b>	形原中学校 1年	澤田 彩芭
<b>入選</b>	蒲郡高等学校 1年	四宮 大智
<b>入選</b>	蒲郡東高等学校 2年	三輪 桃詠
<b>入選</b>	三谷水産高等学校 2年	市川 心愛

## 小学校作文入賞者

蒲南小 6年 小林 里緒	三谷小 6年 松井 凜	西浦小 6年 牧原 千紗
蒲南小 6年 鶴田 理桜	三谷小 6年 尾崎 陽一	西浦小 6年 安達 璃多
蒲東小 6年 高橋 里緒	塩津小 6年 平川ハルエ	形原北小 6年 水浦恵二郎
蒲東小 6年 榊原 和華	塩津小 6年 柴田 晏奈	形原北小 6年 小嶋 萌叶
蒲北小 6年 内田サラダ	大塚小 6年 中山 優良	中央小 6年 岡本 寧那
蒲北小 6年 千賀 南	大塚小 6年 羽田野咲良	三谷東小 6年 水野 七緒
蒲西小 6年 岡田 妃莉	形原小 6年 市瀬 未来	竹島小 6年 篠原 宗太
蒲西小 6年 山本 露	形原小 6年 市川 倅羽	竹島小 6年 増木 悠真

## 大会宣言

新型コロナウイルス感染状況は波を繰り返し、なかなか完全収束とはいきません。ワクチン接種が随分進みましたが、マスク着用のない以前の生活に完全にすることはなかなか難しい状況です。

「ウィズコロナ」の新しい生活様式の中で、本市の児童生徒や青少年がいつそう明るく健やかに成長することができ、事件や事故のない安全で安心して暮らせる住みよい町づくりは、私たち市民共通の願いです。

この状況下でも市内の小中学校・高等学校における児童生徒らの非行や問題行動は極めて少なく、落ち着いて実りある教育活動が展開されています。礼儀やマナーの良い子らも多く良好です。

一方で、インターネットやSNSの普及により便利な社会になったものの、本市においても、SNSによる誹謗中傷・なりすまし被害・性被害・不適切動画掲載などの事案が増え、その低年齢化も進んでいます。さらには、不登校や引きこもりの数も依然として増えつつあります。

一般犯罪に目を向ければ、本市では空き巣などの侵入盗をはじめ、自転車盗や車上ねらい等の犯罪が多く発生していますし、特殊詐欺被害も高齢者に限らず、いまだ後を絶ちません。

こうした中で、私たちは地域・家庭・学校・関係諸機関がこれまで以上に一体となり、相互の絆を強く確かなものにし、未来を担う青少年の健全な育成に努め、安全・安心で明るく住みよい社会をつくっていかねばなりません。

本年度は3年ぶりに本大会を開催できました。この大会を布石として、今一度私たち一人ひとりが「犯罪や事故にあわない」「犯罪や事故を起こさせない」「犯罪を見逃さない」「地域や家庭の教育力を高める」を合言葉に、誇りと熱意をもって、地域安全・犯罪防止・交通事故防止・青少年の健全育成活動に取り組んでいくことを、ここに宣言します。

令和4年10月21日

令和4年度 地域安全・青少年健全育成市民大会



## VI 令和4年度 子ども・若者支援活動報告

### 1 令和4年度蒲郡市子ども・若者支援ネットワーク協議会の活動

- (1) 代表者会議 6/13
  - ・令和3年度活動報告、令和4年度活動方針・計画等の提案
- (2) 実務者会議 6/13、8/29、11/21
  - ・相談窓口の利用状況と今後の課題
  - ・「子ども・若者支援のすき間を埋める連携について」（東三河セーフティネット代表理事 金田文子氏）
- (3) 一般社団法人「東三河セーフティネット」との連携を密にした。
- (4) 「子ども・若者相談窓口」を市民に案内
  - ・広報がまごおり掲載、改訂版リーフレットを作成し、市民へ周知を図った。
  - ・小中学校を訪問したり、各地区民生委員会議に出席したりして、相談窓口設置についての周知を図った。
  - ・歯科医師会へリーフレットを配布した。
- (5) 市内7中学校とサポートステーションとの連携強化
 

中学卒業時に進路未定の生徒に対し、相談窓口と各中学校と連携を図りつつ、サポートステーションが継続して支援ができる体制を継続した。
- (6) メール相談ができる環境を整備した。
 

メール相談 18件（令和5年1月13日現在）

### 2 子ども若者相談窓口の相談件数(令和5年1月13日現在)

#### ○月別相談件数

年度	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計
3	57	26	39	44	11	40	56	42	25	42	54	67	503
4	43	43	46	35	29	25	48	51	58	11			389

#### ○実人数(年齢・性別)

年度	小	中	高	大・専	15～19	20～29	30～39	40～	計	男	女	新規	継続
3	5	12	2	1	1	8	11	3	43	32	11	25	18
4	3	9	4	1	1	5	5	3	31	22	9	12	19

#### ○主な相談内容

年度	親子関係	虐待・暴力	不登校	学業・進路	ひきこもり	発達障害	生活支援	就労支援	その他	合計
3	3	0	13	3	11	2	0	1	4	37
4	3	0	14	1	9	1	0	1	2	31

相談をお待ちしています



# 蒲郡市子ども・若者相談窓口

## 子ども・若者相談窓口って

自立に困難を抱える子ども・若者一人一人に寄り添い、適切な支援・相談機関の紹介、情報の提供や助言を行う蒲郡市の機関です。

ニート・ひきこもり、不登校、非行に関する困りごとやいじめなど様々な困難に対して、必要に応じて、教育、福祉、雇用など各分野に支援を依頼し、就労・就学に結びつくような対応に努めます。

## どんな相談ができる

「就労・就学の不安」「対人関係」「生き方の不安」などの悩み、「不登校」「高校・大学の中退」「ニート」「ひきこもり」「非行に関する困りごと」や「いじめ」など、どんな相談でもお受けします。

## 誰でも相談に乗ってもらえる

蒲郡市に在住、在学のおおむね40歳未満の方が対象です。(小中学生、高校生、大学生も対象です) **相談は無料です。**

本人、ご家族、親戚、学校、地域の支援団体など、どなたからの相談にも応じます。

## どのような機関が支援してくれる

お話を伺う中で、他機関を紹介したり、連携して支援する場合があります。

支援の中核となる機関は、がまごおり若者サポートステーションで、就労に向けて、仕事体験、各種セミナー等を実施しています。

また、東三河セーフティネットの家族環境支援士による支援も可能です。

その他、子ども・若者支援ネットワーク協議会に参加している、福祉、保健、教育、雇用等の公的機関・民間機関が支援を担当します。

## 相談方法

窓口での面談、訪問相談、電話相談のほか、メール相談も受け付けています。

## <相談日・相談時間>

毎週月・水・木・金曜日 午前9時～午後4時まで  
(上記以外の曜日と祝日並びに年末年始は、休み)

## <所在地>

愛知県蒲郡市港町17番17号

蒲郡市<sup>いのち</sup>生命の海科学館1階

## <相談申込先>

電話 0533-95-3100

または、あいち蒲郡市電子申請・届出システム  
(上記QRコードを読み取ると、下記のアドレスにつながります)

[https://www.shinsei.e-aichi.jp/city-gamagori-aichi-u/offer/offerList\\_detail.action?tempSeq=23661](https://www.shinsei.e-aichi.jp/city-gamagori-aichi-u/offer/offerList_detail.action?tempSeq=23661)

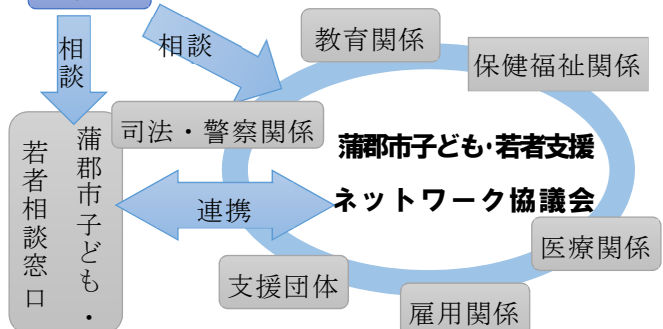
※ 蒲郡市子ども・若者相談窓口は、蒲郡市教育委員会生涯学習課青少年センターが運営しています。

※ 生命の海科学館は火曜日が休館日となっています。

※ 当相談窓口から電話をかけると、青少年センターの電話番号(0533-66-1168)が表示される場合があります。あらかじめご了承ください。



## 相談者



## 【おわりに】

### 「日本人の良き言動を広げよう」

昨年11～12月に中東の国カタールでワールドカップサッカー大会が開催されました。まだ記憶に新しいところです。我が日本チームは、決勝トーナメントに進出しましたが、その初戦で敗退しました。しかし、予選リーグで強豪国のドイツとスペインを破り、世界をうならせる活躍で、観衆に感動を与える試合を展開できました。そして、代表選手のみならず日本人サポーターの素晴らしい行動についても現地で何度か報道され、世界中から喝さいを浴びました。

チームが勝っても負けても、応援した観客席をサポーター全員できれいに掃除して帰る姿はとても素晴らしく、日本人が世界に誇るべき美德の姿でした。「汚したら自分で掃除する」「ごみは出さないようにし、出れば持ち帰る」「自分で使ったところは、使う前よりきれいにして戻す」「会場や選手に感謝の思いを込めてきれいにする」..そんな気持ちの表れの行為は、欧米諸国では考えもつかないのでしょうか。

欧米諸国や他国では、「汚れた所をきれいにするのは掃除係の仕事。彼らの仕事を取ってはいけない。」「掃除の仕事をする人がいるのだから、汚したって構わない。」といった思考が主流なのだそうです。日本人とはかけ離れた思考です。

そういえば2年前にも、ゴルフのマスターズ大会で松山選手が最終ホールで優勝を決めたとき、彼のキャディーをしていた早田さんが、最終ホールに向かって帽子を取って深く一礼した姿も「マナーの良さ」として称賛されました。

日本人の礼節やマナーは素晴らしいもので、未来を担う世代の子どもたちにも受け継いでほしいと思います。

昨今、テレビやネットでのニュース報道では、殺人や犯罪や事故や不適切な言動など、よからぬ事案についての報道が実に多く、「またか」と思うばかりで残念でなりません。「良かったことは当たり前」「悪かったことは徹底的に責め立て叩く」のが昨今のマスコミや社会の図式になっているような気がします。

学校現場では、身近にある子どもたちの良さを見つけ取り上げ、些細なことであってもそれを広げていくよう心がけてくれています。子どもたちを加点的にとらえていくことはとても大切ですし、良い言動を強要するのではなく紹介していくことだけで、周囲の気持ちや心が温かくなり、やがて徐々にその良き言動が広がっていくものです。

一般の社会、特にマスコミ報道でも、こうした良き言動を広げる方向にもっと力を注いでほしいと願っています。そうすることで、社会全体が良き方向に自ずと進んでいくと思っています。「あれはダメ」「これは許せない」「こんな事件が起きました」..だけでなく、「こんな良いことがあります」「当たり前に行っていることが素晴らしい」「こんなに成長しました」「こんな良い言動があって感動しました」..日本人の良さをもっと広げてほしいと切に願います。

人に褒められるからする行為や言動であっては悲しいですが、当たり前かつ自然に振舞うマナーや美德のある言動は、時代や世代を超えて大切にしていきたいものです。家族の中でも、互いの良さを認め合い称え合うことをお勧めします。

令和5年2月 青少年センター 鈴木 洋

### ＜表紙のマーク＞

平成 22 年度一般公募により決定した蒲郡市青少年健全育成地域活動のシンボルマークです。

水色は蒲郡の美しい海、オレンジは若さ明るさをイメージし、「地域の人々の手で明るく青少年を守ろう」のコンセプトで作成されています。

発行日	令和 5 年 2 月 1 日
発行	蒲郡市教育委員会
編集・印刷	蒲郡市青少年センター
〒443-0034 愛知県蒲郡市港町 17-17	
生命の海科学館内	
電話 0533-66-1168	
表紙印刷・製本	親和原田プリント(株)